



## モノづくり連携大賞、特別賞を受賞 (有)奥出雲薔薇園

大田市長久町で食用バラの栽培・販売を行っている(有)奥出雲薔薇園が「第7回モノづくり連携大賞」(主催/日刊工業新聞社)において、特別賞を受賞されました。

モノづくり連携大賞とは、大学や公的研究機関と民間企業が連携して行う取り組みについて、工夫された連携や優れた技術内容に対して与えられます。

この度、島根大学・介護老人保健施設もくもく(出雲市)と奥出雲薔薇園が共同で行った「認知症高齢者の入浴ケアにおける『さ姫』ローズ水を用いた芳香療法



共同研究者と表彰を受ける  
福間厚社社長(左)

### 福間社長のコメント

バラの素材の持つ可能性を充分感じさせる研究結果となった。今後も他業種との連携を図り、看護・介護現場で入所者の心身のケアや学習意欲の向上につながる取り組みなど、新しいものにチャレンジしていきたい。

### の有用性の研究」において、

バラの香りがもたらす、鎮静・抗不安作用についての共同研究の取り組みが評価され、受賞となりました。今回の研究にあたり、強い芳香と高い品質が求められ、**奥出雲薔薇園**の食用バラ『さ姫』から作られたローズ水が研究資材として、採用されました。

## 安心安全なバラ



この『さ姫』は長年の造園業で培われたノウハウを生かし、香り高いバラにするため、品種改良を重ねて造られました。

一般的にバラは新芽が出る頃は害虫がつきやすく、夏の暑さにも弱い植物ですが、『さ姫』は更に有機肥料・無農薬で栽培されるため、管理が難しく、早朝から蕾や花の状態を確認し、手作業で病害虫等の駆除を行って育てられています。

## 様々なバラ関連商品

バラ湯や料理食材として、生花のまま使われるだ

けでなく、商品の原料としても使われており、大田市内外の20を超える企業の商品やサービスに利用されています。

最近では、厳選された原材料を使ったヘアケア商品や化粧品を製造・販売しているBxE(東京青山)から『さ姫』を原材料とした『凛恋(りんれん)ローズ&ツバキ)シャンプルー、トリートメントが発売されています。

今後は受賞した研究を生かした芳香療養、美術館・



凛恋 ローズ&ツバキ  
シャンプー/トリートメント  
各1,943円



薔薇酒「薔薇姫」  
1,750円

劇場での演出素材、化学物質を使わないペット用フレグランス商品、と様々な分野へのバラの活用を検討されています。

### 【会社概要】

(株)大田緑地(大田市、造園・土木業)を営む傍ら、農産物のバイオテクノロジーによる栽培の研究開発を行っており、平成4年よりバラの育種研究に取り組んでいる。観賞用のバラではなく、「使う為のバラ」にこだわり、香りや色、バラの機能性を活かした素材の開発を行い、食品、化粧品、医療分野などに原料として提供している。



## 奥出雲薔薇園

フリーアクセス・ひかりワイド 0800-200-0844

【問】大田市役所大田ブランド推進室 ☎0854-82-1600 (内線234)